

## 防災訓練に160世帯が集う！



5月28日(日)に行われた、自治会・管理組合合同の防災訓練。

避難用マグネットを活用した避難シミュレーション、自治会防災担当からのA.CITY防災活動の紹介、そして昨年私たちの街から誕生した防災士による講話と防災クイズ。新たな取り組みを詰め込んで、1時間の避難訓練は終了しました。

参加者は過去最高の160世帯。住民の皆様は防災意識の高まりを認識することができた一日でした。

自治会は、3年前から防災活動に力を注いでいます。町内の危険箇所や避難場所を記載した「A.CITYまっぷ」を各住区に設置。災害が起きた時の行動規範を網羅したガイドブック「防災の心得」を住民の皆様へお届けしました。

これからも、定期的に開催している「防災の集い」で自主防災への学習や研究を重ねて、A.CITYの防災意識向上に努めます。



### これからの1ヶ月

- |  |                    |
|--|--------------------|
| 6月10日(土) 花壇整備(イースト)<br>有価資源ごみ回収日               | 6月24日(土) 有価資源ごみ回収日 |
| 6月11日(日) 花壇整備(アーバン・フォレスト・パレット)                 | 6月25日(日) 子ども会七夕会   |
| 6月18日(日) 体協主催ミニテニス大会<br>花壇整備(アリーナ)<br>自治会定例役員会 | 6月29日(木) 大型ごみ回収日   |



## 24時間つながります 避難用マグネット活用法

先日配布された避難用マグネット。防災訓練で実際に使ってみた方もいらっしゃるかと思います。

この避難用マグネットですが、災害の時に使用するだけではありません。

日常生活で、住まいや環境に関する困ったことが起こった時、皆さん中央管理センターに連絡されているでしょう。

この管理センターには、24時間365日スタッフが常駐しているのですが、夜間や休日でも、この管理センターにつながる電話番号が避難用マグネットには記載されています。また、ホワイトボード用のマグネットで記入ができますので、家族への簡単な伝言板にもなりますよ。

ぜひ避難用マグネットをご活用下さい。



↑ 避難用マグネット(表裏)



↑ 使用例

## 「A.CITYふれあいサロン」活動

A.CITYには現在自治会で「A.CITYふれあいサロン」が開設され、登録されています。このサロンを利用して、Aナイスクラブは広島市が推進する「平成29年度地域高齢者交流サロン運営事業」に応募し、申請が受理されました。この事業は介護予防の促進につながり「通いの場」を目的とした地域の高齢者および65歳以上が誰でも参加できるサロン活動です。

なお、この活動は市の補助対象となり運営費として5万円が交付されます。7月より月2回(第1・第3水曜日)開催する予定で、詳細については6月中に掲示板などでご案内いたします。

※サロン活動(高齢者の閉じこもり予防や住民同士のなじみの関係を創っていく事を目的とした参加・交流型の活動)

## 「存じますか?」亀の会

「亀の会」とは、A.CITY敷地内の環境整備や美化のため、当時ヒルズ管理組合からの呼びかけにより集まった約20名の有志団体です。多くの参加希望がありました。これらの作業は平日に

するため、現役の人たちは不参加となりました。

平成20年からA.CITY敷地内の芝刈りや低木選定を年5回の頻度で行なっています。また広島市の委託事業としてA.CITY第3公園、第4公園の草刈り・生垣剪定や、広島県アダプト制度の認定を受けたパレット裏調整池周辺の管理(草刈り)なども実施しています。

なお、「亀の会」という名前は「あせらず、コツコツ、ゆっくりと活動していきましょう」という思いから命名されました。今後もA.CITY周辺の環境整備や美化活動を推進していきますので、ご協力のほどよろしく願っています。



→ 発足9年目。住民有志で活動中の環境美化グループ「亀の会」の皆さん



## 賛助会員だより

メリイハウス「レストランめしませ」に新メニュー登場!

平素よりレストランめしませをご利用いただき、誠にありがとうございます。この度、6月1日より、新メニューが始まり、リニューアルいたしました。営業時間に変更はございません。10時半〜16時(ランチ11時〜14時、ティータイム 14時〜16時)お気軽にお越し下さいませ。これまで通り、変わらぬご愛顧の程、職員一同心よりお待ちしております。

(メリイハウス・鶴井※敬称略)



US産のブラックアンガス牛使用  
肉の旨味が違います!

**ブラックアンガス牛  
ビーフステーキ  
和風おろしソース**

数量限定

**連載エッセイ「咲くやこの花」**  
第3回くそして会長に



(前回までのあらすじ)  
自治会の理念に気付いた飯田氏。  
早速防災事業に取り組み、当時の自治会長や役員に提案に行こうとしたところ仲間にこう言われます。  
「飯田さん、あなたが(自治会長になって)やってみたらどうかね」  
さてさて、飯田氏。  
それからどうしたのでしょうか。

会長になれと言われた私は心底驚きました。晴天の霹靂とはこのことです。今まで様々な町内活動を行ってきたものの、自分が会長になって町の舵取りをするなどは、微塵も考えたことがなかったからです。  
さらに私には、自治会長や役員についてもある思いがありました。周辺の町内会を見ても、会長はほとんど70歳前後の方が任にしていることが多く、畢竟(ひっきょう)、自治会役員のほとんどが、年齢の高いスタッフで構成されているのです。それが悪いというわけではありませんが、社会がどんどん変化している昨今、自分のような者が町内会長になるよりも、もっと若い人材が新しい感性で、街づくりを推進してい

く必要があるのではないかと感じていたからです。しかし、長年、自治会活動を経験していたからこそ、これから提案にいくこうとしている事業へ、自治会がギアチェンジをすることが、生半可な気持ちでは実現できないことも容易に想像がつかしました。大げさにいえば、既存の自治会組織を根底から改革せねばならないだろうと思いました。思案する私に仲間のひとりがこう言いました。  
「飯田さん、あなたがやるなら私らが必要に応じて。自治会長になってくれ。」  
私はとうとう、頷きました。(続く)

**親子で勾玉を作ってみよう**  
〜里山イベントの開催〜  
今年も里山づくり活動の一環として、幼児・小学生を対象としたイベントを開催します。  
今回は以前好評いただいた勾玉づくり。ぜひ親子で挑戦されてみてはいかがでしょうか？  
(主催) A. CITY自治会  
A. CITY子ども会  
(支援) ANC(老人会)  
(日程) 7月17日(月・祝日)  
※詳細は、掲示板・回覧にてご確認ください。

**新連載 《ヤマさんの防災コラム》**  
いつも心♡に防災を



今号から自治会防災担当・山野上氏の防災に関するコラムが始まります。何より「心」を大事にする彼がお届けする防災談話。  
楽しんで、お役立てください。  
5年前、当時自治会役員だった飯田邦人さんが、私たちの心に何度も何度も、その情熱を語りかけて下さったおかげでA. CITYの「防災活動」は動き始めました。  
5月28日の防災訓練で160人世帯の皆さまと「自分の命を自ら守る事」について、心を通わせていただいたことに感動しています。  
「防災」とは、外からの力が私たちに襲って来る前に、何らかの手段、方法を整えて準備することです。  
缶バッチ・防災の心得・A. CITYまつぶ・近所ミニネットワーク・避難用マグネットに三人の防災士。  
ソフトは準備オーケーです。  
「一緒に行動を起こしましょう。自分だけは何があっても生きていたい、助かりたい...」  
皆さまの心に、きつと息づいている気持ち。積極的に表現して下さい。

**【大型ごみ回収のお知らせ】**  
回収日 6月29日(木)午前10時まで  
年2回限りの指定事業者による大型ごみ回収を行います。回収されるごみの種類は限られています。この機会にぜひご利用ください。詳細は、各住区の掲示板にてご確認ください。よろしくお願いいたします。



私も正直な気持ちを皆さんに投げかけます。キャッチボールを続けて、災害から我が身を守る術を、ひとつずつ確認して今年を過ごしましょう。  
最初に投げるボールは「熱中症」対策です。  
① 朝起きたら、夜中にトイレに行ったら、コップ1杯の水を飲む習慣をつけましょう。  
② 三食しっかりお召し上がりください。食物の六割は水分です。塩分もしっかり補給できます。  
③ 最後に、アルコールは体温を上げ、利尿を促進します。夏の美味しいビール、残念ですが「熱中症」の大敵です。

## 【シジュウカラとキビタキ】

春の初めのころですが、去年の里山イベントで設置した巣箱をシジュウカラが覗いていました。巣箱を気に入って、巣作りに利用し、ヒナを育ててくれているといいですね。シジュウカラは（写真下）は春から夏にかけて2〜3回子育てをすることもあります。しばらくは遠くから観察しましょう。4から5月にかけて、天の原散策路の裏山にも、夏鳥が渡ってきました。今年も、例年になくキビタキ（写真上）が元気にさえずっていました。キビタキは胸と腰の黄色が鮮やかできれいな鳥です。姿を見つけるのは少し難しいかもしれませんが、ステージ住区の裏から下城ハイツへ抜ける道のあたりで、まだ、しばらくは、見かけるチャンスがあるかもしれません。

(パレット住区・勝尾)



↑キビタキ



↑シジュウカラ

## 管理組合から

## 【ヒルズ&amp;タワーズ管理組合】

「マンション竣工後、約20年が経過しA. CITY全体で漏水が多く(年間約30件)発生しています。

主な原因は、給湯管の経年劣化による漏水がほとんどであり、普段の生活では見えにくいところから発生しています。漏水が疑われる場合は、下階への被害を最小限に抑えるため、給水バルブを閉めていただき、中央管理センターへお問い合わせください。

状況によりませんが、原因調査費用と漏水被害住戸(下階等)の内装等復旧費用は管理組合が掛けている保険を使用して、保険金請求手続きをおこなうことができます。(ただし、保険会社が査定した結果によっては、かかった費用が保険金で全て賄われるとは限りません。) また、漏水の発生箇所が専有部分に該当する場合、その修繕費用は漏水が発生した住戸の負担となります。

## 【アリーナ管理組合】

- ① 5月28日に防災・避難訓練が実施され、29戸、40名弱の方に参加していただきました。参加されました皆様、ご苦労様でした。防災活動については、日頃の住人各自の意識、取り組みが重要でありますので、このような機会には、より多くの住人の方に参加していただきたいと思っております。
- ② 防災活動の一環として、理事会において新たに地震保険に加入することにし、定期総会に議案提出することにしました。当該保険は、受取保険金額が被害額に対し少なく「費用対効果」がない、受取保険金は少なくとも支払保険料を下回ることはないだろう等の意見の他に、既に複数の他の住区が加入している等賛否両論がありましたが、総会に提案し皆様に検討いただくことになりました。
- ③ 屋外平面(路面)駐車場は31台使用していますが、草刈りを含めその管理について、使用者に任せただけでなく管理組合としても適宜行うこととし、過日駐車以外の部分について業者に依頼し試験的に草刈りを実施しました。当該駐車場は、美観を損ねず、周囲の環境との調和に配慮しての使用になりますので、使用者と補完し合いながら草刈り等の管理を行いたいと思っております。

規約で  
アタック

第 89 回

## 区分所有者 100 %

お久しぶりです。「ネタ切れで、このコーナー終了?」と思われた方、そんなことはありません。だって、ネタの数は35億!!と、冗談はさておき、今回は久しぶりなので原点に戻り、「管理組合はなぜ必要なのか」について記したいと思います。

管理組合は、建物並びにその敷地及び附属施設の管理を行うための団体です。規約に管理組合の業務が細かく記されています。それを要約すると、財産の保全、共有部分の維持・管理、安心・安全な環境作りなどです。

管理業務は管理会社に任せているから必要ないのでは、と思われる方もいるかもしれませんが、あくまで管理は、区分所有者で構成される管理組合で考えていく必要があります。その委託先が管理会社なだけであって、決めるのは私たち区分所有者なのです。